

区 長 各位

結核予防会長野県支部長 若林 透
駒ヶ根市長 伊藤 祐三

結核予防募金について（お願い）

日頃より、保健予防活動にご協力を賜り、心より感謝申し上げます。

結核は昭和20年代までは死亡原因第1位でありましたが、現在は医療や生活水準の向上により、薬を飲めば完治する時代にはなりました。

そのため、『結核は過去の病気』と思われがちですが、今でも結核で命が失われる、重大な感染症です。日本でも、1日に32人の新しい患者が発生し、5人が亡くなっています。

引き続き周囲への感染拡大を防ぐための取り組みが必要です。

この募金活動を通じて結核予防の重要性を認識し関心を深めていただき、結核予防活動の推進にご協力いただきますようお願いいたします。

記

1 目標額 1戸あたり 50円

2 募金のとりまとめについて

隣組長（常会長）さんは 11月17日（金）までに自治組合長さんへ、
自治組合長さんは 11月24日（金）までに区長さんへ、
区長さんは 11月30日（木）までに振込みをお願いいたします。

3 募金の入金について

同封の用紙に金額を記入していただき、次の口座にご入金をお願いします。

（赤穂地区）上伊那農協 駒ヶ根支所 6453414 駒ヶ根市民生部地域保健課
（中沢・頼那地区）上伊那農協 駒ヶ根東支所 6177174 駒ヶ根市民生部地域保健課

※上伊那農業協同組合の駒ヶ根支所・駒ヶ根東支所で入金いただく場合、手数料はかかりません。

※地域保健課健康長寿係へお持ちいただく場合は、11月30日（木）までをお願いします。

なお、領収書が必要な場合は、発行が後日となる場合もありますので、ご了承ください。

※とりまとめの古封筒、集計用紙が必要な場合は、下記までご連絡をお願いいたします。

問合せ先

駒ヶ根市役所 地域保健課 健康長寿係 担当：小田切

TEL 83-2111（内線331） FAX 83-8590

自治組合長 各位

結核予防会長野県支部長 若林 透
駒ヶ根市長 伊藤 祐三

結核予防募金について（お願い）

日頃より、保健予防活動にご協力を賜り、心より感謝申し上げます。

結核は昭和20年代までは死亡原因第1位でありましたが、現在は医療や生活水準の向上により、薬を飲めば完治する時代にはなりました。

そのため、『結核は過去の病気』と思われがちですが、今でも結核で命が失われる、重大な感染症です。日本でも、1日に32人の新しい患者が発生し、5人が亡くなっています。

引き続き周囲への感染拡大を防ぐための取り組みが必要です。

この募金活動を通じて結核予防の重要性を認識し関心を深めていただき、結核予防活動の推進にご協力いただきますようお願いいたします。

記

1 目標額 1戸あたり 50円

2 募金のとりまとめについて

隣組長（常会長）さんは 11月17日（金）までに自治組合長さんへ、

自治組合長さんは 11月24日（金）までに区長さんへ、

区長さんは 11月30日（木）までに振込みをお願いいたします。

※とりまとめの古封筒、集計用紙が必要な場合は、下記までご連絡をお願いいたします。

3 問合せ先 駒ヶ根市役所 地域保健課 健康長寿係 電話83-2111 内線331

----- きりとり線 ※ -----

令和5年度 結核予防募金 集計表

区 自治組合（ 常会） 組

金額： 円

集計にお使いください

常会長・隣組長 各位

結核予防会長野県支部長 若林 透
駒ヶ根市長 伊藤 祐三

結核予防募金について（お願い）

日頃より、保健予防活動にご協力を賜り、心より感謝申し上げます。

結核は昭和20年代までは死亡原因第1位でありましたが、現在は医療や生活水準の向上により、薬を飲めば完治する時代にはなりました。

そのため、『結核は過去の病気』と思われがちですが、今でも結核で命が失われる、重大な感染症です。日本でも、1日に32人の新しい患者が発生し、5人が亡くなっています。

引き続き周囲への感染拡大を防ぐための取り組みが必要です。

この募金活動を通じて結核予防の重要性を認識し関心を深めていただき、結核予防活動の推進にご協力いただきますようお願いいたします。

記

1 目標額 1戸あたり 50円

2 募金のとりまとめについて

隣組長（常会長）さんは 11月17日（金）までに自治組合長さんへ、
自治組合長さんは 11月24日（金）までに区長さんへ、
区長さんは 11月30日（木）までに振込みをお願いいたします。

※とりまとめの古封筒、集計用紙が必要な場合は、下記までご連絡をお願いいたします。

3 問合せ先 駒ヶ根市役所 地域保健課 健康長寿係 電話83-2111 内線331

----- きりとり線 ※ -----

令和5年度 結核予防募金 集計表

_____ 区 _____ 自治組合（ _____ 常会） _____ 組

金額： _____ 円

集計にお使いください

隣組回覧

保健 ～連絡
令和5年10月

地域の皆様へ

結核予防会長野県支部長 若林 透
駒ヶ根市長 伊藤 祐三

結核予防募金について（お願い）

日頃より、保健予防活動にご協力を賜り、心より感謝申し上げます。

結核は昭和20年代までは死亡原因第1位でありましたが、現在は医療や生活水準の向上により、薬を飲めば完治する時代にはなりました。

そのため、『結核は過去の病気』と思われがちですが、今でも結核で命が失われる、重大な感染症です。日本でも、1日に32人の新しい患者が発生し、5人が亡くなっています。

引き続き周囲への感染拡大を防ぐための取り組みが必要です。

この募金活動を通じて結核予防の重要性を認識し関心を深めていただき、結核予防活動の推進にご協力いただきますようお願いいたします。

記

1 目標額 1戸あたり 50円

2 募金のとりまとめについて

隣組にてとりまとめをお願いしております。ご協力をお願いいたします。

令和5年度結核予防募金 _____ 区 _____ 自治組合（ _____ 常会） _____ 組

氏名	金額		

※名簿の提出は不要ですが、集計などにお使いください。

問合せ先：駒ヶ根市役所 地域保健課 健康長寿係 電話 83-2111（内線331）

2022 年度

複十字シール運動募金活動報告

関係各位

複十字シール運動につきましては、皆様方の深いご理解とご支援を賜り、厚く御礼申し上げます。

2022 年度における皆様からお寄せいただきました善意のご寄附及び用途につきまして、下記のとおりご報告いたします。

今年度におきましても、なお一層のご協力を賜りますようお願い申し上げます。

2023 年 7 月

公益財団法人 長野県健康づくり事業団
(結核予防会長野県支部)

2022 年度長野県におけるお預り総額 2, 503, 246 円

- 途上国の結核対策 ▶▶▶ 国際協力として開発途上国への結核対策援助
- 結核予防の広報と活動 ▶▶▶ 啓発資料 (チラシ、リーフレット等)、結核予防週間等の資材作成
- 結核予防団体の活動 ▶▶▶ 結核予防事業助成として結核予防団体の活動費
- 結核に関する調査、研究



複十字シール運動へのご協力をお願いいたします。